

当日スケジュール

主催者挨拶 — 13:00
埼玉県

第一部 基調講演

NPO法人キッズドア
理事長 渡辺 由美子氏

13:10

休憩

14:00

パネルディスカッション

コーディネーター
渡辺 由美子氏

パネリスト

- 埼玉県子ども食堂ネットワーク
代表 本間 香氏
- 十文字学園女子大学教育人文学部
児童教育学科 教授 星野 敦子氏
- 彩の国子ども・若者支援ネットワーク
代表理事 土屋 匠宇三氏

14:10

15:00

休憩

事例発表

- 越ヶ谷こどもかふえ食堂ぼらむの家
代表 青山 亨美氏
- アロハにいざ
代表 佐野 浩子氏
- 株式会社日本旅行
総務人事部マネージャー 田口 勲氏

15:10

休憩

16:00

第二部 マッチングブース

出展者

- アルファクラブ武蔵野株式会社
- 埼玉県子ども食堂ネットワーク
- 埼玉フードパントリーネットワーク
- 埼玉冒険遊び場づくり連絡協議会
- 和光市チームSDGs「わこサス」
- みんなの食堂Flat

16:10

お申込み方法

下記のURLまたはQRコードからお申込みください。

<https://kodomooouen.pref.saitama.lg.jp/news>

子ども応援ネットワーク埼玉

検索

お申込みに関するお問い合わせ
TEL: 048-762-6250 子ども食堂フォーラム事務局(株式会社セレスポ)
担当: 與那嶺・野口 (平日9時~16時)

※本事業はZoom開催となります(第一部はウェビナー、第二部はミーティングを使用いたします)。
※インターネット環境等に関する相談、お問い合わせについてはお答えいたしかねますので予めご承知をお願いします。
※参加に必要な設備やインターネット接続はお申込み者様にてご用意ください。



スマートフォンの方
QRコードは
こちらから

今年もやります!

こども食堂 フォーラム オンライン ONLINE

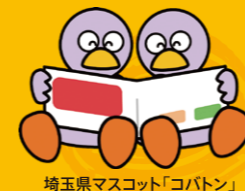
11/19(金)
開催

Web会議システムZoomにて開催

「居場所のステップアップ」をコンセプトに開催!

こどもの居場所に、学習支援や体験活動をプラス。
こどもたちの学習意欲を向上させ、将来の夢を
持つきっかけづくりの場となるように、
ステップアップさせます。

事前申込制
200名
限定



埼玉県マスコット「コバトン」



埼玉県マスコット「さいたまっち」

基調講演

「コロナ禍における子供の現状と子供の居場所に求められる役割」

開始時間
13:10



NPO法人
キッズドア 理事長
渡辺 由美子 氏

特定非営利活動法人キッズドア 理事長
内閣府 子供の貧困対策に関する有識者会議 構成員
厚生労働省 社会保障審議会・生活困窮者自立支援及び生活保護部会委員
一般社団法人全国子どもの貧困・教育支援団体協議会副代表理事

千葉大学卒。大手百貨店、出版社を経て、フリーランスのマーケティングプランナーとして活躍。配偶者の転勤に伴い一年間イギリスに移住し、「社会全体で子どもを育てる」ことを体験する。2007年任意団体キッズドアを立ち上げ、2009年内閣府の認証を受けて特定非営利活動法人キッズドアを設立。日本の全ての子どもが夢と希望を持てる社会を目指し、活動を広げている。2016年第4回日経ソーシャルイニシアティブ大賞国内部門ファイナリストに選ばれる。2018年5月、初めての著書『子どもの貧困～未来へつなぐためにできること～』（水曜社）を上梓。

パネルディスカッション

「全ての子供が夢と希望を持てる社会を実現するためにできること」

開始時間
14:10

コーディネーター
Coordinator **渡辺 由美子** 氏



Panelist.1
埼玉県子ども食堂ネットワーク
代表
本間 香 氏

150近くの子ども食堂からなる「埼玉県子ども食堂ネットワーク」の代表を務める。同ネットワークは、子ども食堂を運営し心を寄せる方々が一同に会し、地域社会や行政、企業との連携を目的に活動を行っている。また、令和元年度より「埼玉県こどもの居場所づくりアドバイザー」として、新たな子供の居場所の立ち上げに大きく寄与している。

自身も週4回「さいたま子ども食堂」を自身の経営する古民家カフェにおいて開催している。最近では食事の提供だけでなく、英語体験や味噌づくり体験、陶芸体験など、様々な学習支援・体験活動を実施している。



Panelist.3
彩の国子ども・若者支援ネットワーク
代表理事
土屋 匠宇三 氏

生活困窮世帯の子供を対象にした県の学習支援事業「アサポート」を受託している、(一社)彩の国子ども・若者支援ネットワーク代表理事。埼玉大学大学院生時代にアサポートのボランティアを始め、修了後の2013年から学習支援員として勤務。20年から代表理事を務める。NHKの特番などに出演、新聞・TV等の取材多数。

今年度より県が実施している「子ども食堂等における学習支援員派遣事業」の支援員としても活躍している。また、2021年より大東文化大学教職課程センターの講師として、生涯学習支援をテーマに学生へ講義を行っている。



Panelist.2
十文字学園女子大学
教育人文学部児童教育学科 教授
星野 敦子 氏

十文字学園女子大学教育人文学部児童教育学科教授。地域連携共同研究所所長。志木市まち・ひと・仕事総合戦略策定委員会委員長、新座市基本総合計画審議会会長などを務める。

大学と地域との連携について研究を行い、2015年に同大学をプラットフォームとして新座市及び市内の環境団体と連携して「ふるさとの緑と野火止用水を育む会(HUGネット)」を創設。子供の自然体験活動などを精力的に行っている。また自身のゼミの学生と共に、定期的にフードパントリーや学習支援を実施。さらに、2015年に大学構内を会場としたプレイパークを開設するなど、地域と連携しながら幅広く子ども支援に取り組んでいる。



事例発表

開始時間
15:10



越ヶ谷こどもかふぇ食堂 青山 亨美 氏
ほらむの家代表

2020年8月、コロナの影響を受けて様々な機会を失った子供たちのために、可能性を広げる体験の提供を目指し、大学生と協力して越谷地域多世代サークル「こずもす」を設立。自身の運営する子ども食堂において毎週学習支援を実施し、さらに定期的にイベントを開催するなど、幅広く子供の居場所づくり活動に取り組んでいる。



アロハにいざ代表 佐野 浩子 氏

未就学児を主な対象とし、赤ちゃんなどの小さなお子さんと一緒に親子で遊びに行けるこども食堂を目指している。子供にとって、食べることも同じくらい遊ぶことは大切。「子供たち」を中心に、親子が安心して過ごせる居場所であるためにも遊びの要素を取り入れ、様々な楽しい企画を実施している。



株式会社日本旅行 総務人事部マネージャー 田口 勲 氏

障害者雇用の事業の一環として、「わーくはびねす農園さいたま岩槻」で野菜を栽培しており、ここで採れた野菜を定期的に地元の子ども食堂へ寄贈している。また、今後この農園を使って、子供たちへ農業体験を実施してもらうことを検討するなど、さらなる子ども支援の在り方を模索している。

マッチングブース(6団体)

開始時間
16:10

子供の居場所活動に取り組む団体と、これから活動を始めたいと考えている方、またその活動を支援したいと考えている方々が、Zoomのブレイクアウトルームを使って実際に交流する場です。出展者から、日頃の活動の紹介とともに提供する支援・求める支援を呼びかけ、参加者の皆様と意見交換をし、最終的には出展者と参加者がマッチングすることが目的です。入退出自由です！ぜひご参加ください！



アルファクラブ
武蔵野
株式会社

● 普段の活動内容
・運営する結婚式場や葬祭場を子ども食堂やフードパントリーの開催場所として提供
・倉庫を食材の一時保管場所として提供
・子供たちを連れて遠出する際に、マイクロバスを移動手段として提供
● 提供できる支援
開催場所に悩んでいる子供の居場所運営団体へ、県内に所有する結婚式場や葬祭場などを、会場として提供します。



埼玉県
子ども食堂
ネットワーク

● 普段の活動内容
県内の子ども食堂運営団体で構成されているネットワークです。設立した背景も、提供しているメニューも様々な、約150の子ども食堂が加盟しています。個性的な子ども食堂たちが力を合わせ、子供の居場所づくりを盛り上げています。
● 提供できる支援
子ども食堂を開催したいと考えている方へ、立ち上げから運営に至るまで、そのノウハウを実績豊富な運営者がアドバイスいたします。各地にいるエリアリーダーがどこへも伺います。



埼玉フード
パントリー
ネットワーク

● 普段の活動内容
県内の子育て応援フードパントリー56団体からなるネットワークです。県内各地に中間拠点を構え、食材のシェアや輸送などにおいて連携を行っています。
● 求める支援
最近になってネットワークに加盟する団体の数も急速に増え、食材のマッチングや輸送、保管場所の確保などが課題となっています。ついては、保管場所の提供や輸送の支援に御協力いただける方、また活動に協賛いただける企業様を募集します。



埼玉冒険
遊び場づくり
連絡協議会

● 普段の活動内容
県内で冒険遊び場づくりに取り組む団体・個人のネットワークです。知恵やノウハウを蓄積・共有し、新たな立ち上げの支援や情報提供を行っています。さらに、遊び場環境向上のために講演会や行政との連携など、様々なアクションを行っています。
● 提供できる支援
プレーパークを始める具体的な方法について(スーパークラス型の遊び場キット「あそむーぶ1号(屋内用)」と「あそむーぶ2号(屋外用)」を使った遊び場づくりについても紹介)



和光市チーム
SDGs
「わこサス」

● 普段の活動内容
和光市内で定期的にフードドライブやフードパントリー、本や洋服の交換会を行っています。また、オンライン講座を不定期で実施(過去実績:コンポスト講座、認知症・フレイル予防講座etc.)
● 求める支援
和光市内にスペースの提供を希望
⇒現活動(フードドライブ・パントリー)物置き場として活用したい。また、新しく子ども食堂の開催を考えており、キッチンのあるスペースであればありがたい。



みんなの食堂
Flat

● 普段の活動内容
毎月第3土曜日に地域の多世代方々向けに川口市内で子ども食堂を開催していましたが、コロナ禍の現在は食材配布に切り替えて活動を行っています。
● 求める支援
・食材や備品などの置き場所(6畳一間程度のスペースでOK。冷蔵・冷凍設備もあればなおありがたい)
・寄贈品や食材・資材を各地から運搬するボランティア(月3日程度)
・団体運営の中核となるメンバー(年齢不問)